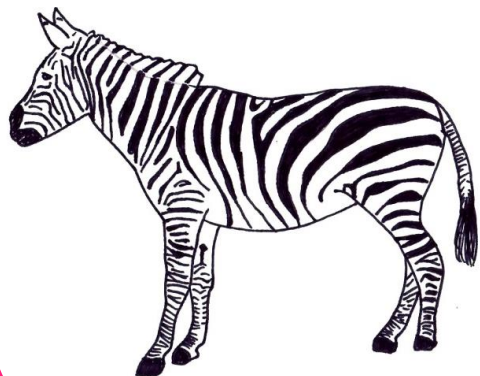


# どうぶつの「もよう」をかいてみよう！（かいせつ）

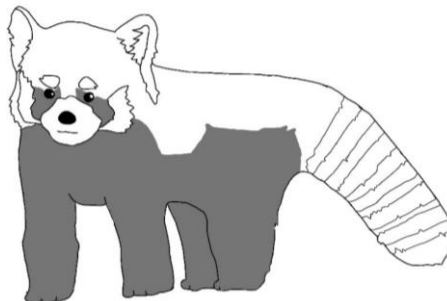
しまうま



あふりかの そうげんに すん  
でいます。くさを たべます。

しましまのもようは 1とう  
でいるとめだちますが、みん  
なであつまるとしまもよう  
がかさなって 1とう1とう  
がみわけにくくなります。  
そうすることで てきからみ  
をまもっています。

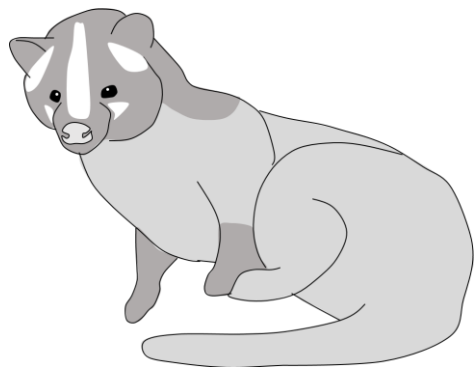
れっさーぱんだ



ちゅうごくのもりに すん  
でいます。ささやくだも  
のなどを たべます。

おなかとてあしがまっく  
ろなので、きのうえにい  
るときに、じめんにいる  
てきから みつかりにくい  
です。

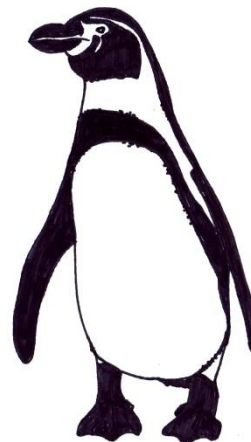
はくびしん



あじあに すんでいて、きに  
のぼることがとくいです。く  
だものや おしなど、いろい  
ろなものを たべます。

おでこからはなにかけてし  
ろいせんのようなもようが  
あります。

ぺんぎん

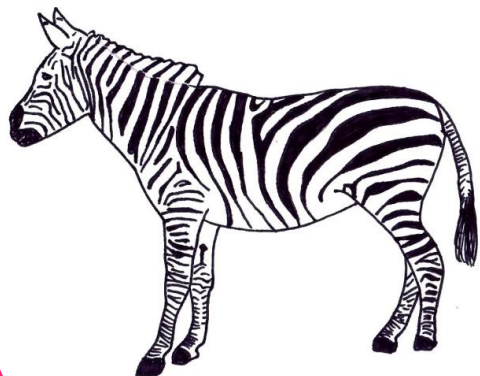


みなみあめりかたいりくの か  
いがんに すんでいます。さか  
なやいかななどを たべます。

くちばしのまわりがぴんく  
いろで、むねにはくろいせん  
があります。おなかのは  
んてんもようは、みんなちが  
います。うまれたころのから  
だは、ちゃいろをしています。

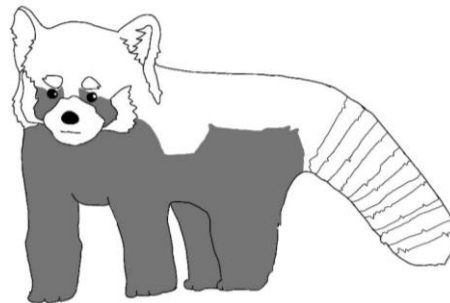
# どうぶつの「もよう」をかいてみよう！（解説者用）

シマウマ（グラントシマウマ）



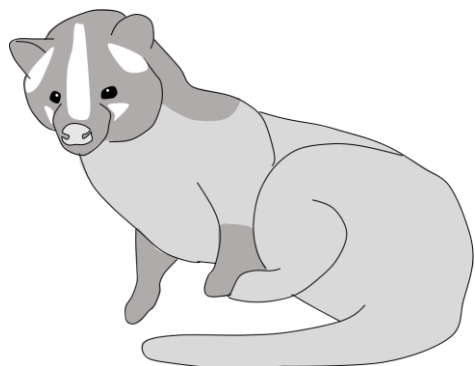
アフリカのサバンナや草原に生息する草食動物です。一見目立ちそうなしま模様ですが、集団でいるとそれぞれのしま模様が重なって、1頭1頭の輪郭がわかりにくくなります。その結果、シマウマを捕食する肉食動物が、狙いを定めにくくると考えられています。

レッサーパンダ（シセンレッサーパンダ）



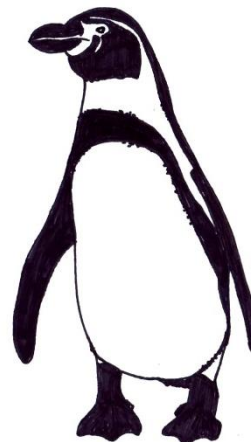
標高の高い中国の森林に生息しています。主食は笹ですが、果実なども食べます。背中は明るいオレンジ色ですが、お腹や手足は真っ黒です。これは、木の上にいる時に、地上にいる肉食動物などから見つかりにくくするためだと考えられています。

ハクビシン



東南アジアに生息している動物で、果実を好んで食べます。日本には元々生息していなかった移入種です。鼻筋に白い線のような模様があることから、ハクビシンという種名がつけられたと言われています。

ペンギン（ファンボルトペンギン）



ペルーやチリなどの南アメリカの太平洋岸に生息します。海で、魚や甲殻類などを捕まえて食べます。くちばしの周りはピンク色で、胸に黒くて太い1本のラインがあります。腹にある斑点は、個体ごとに異なります。ヒナは生まれた時は茶色ですが、翌年の換羽期を過ぎると、大人と同じ模様になります。